

入札説明書

<入札事項名>

鹿児島県有施設その8（28施設）で使用する電気

〒890-8577
鹿児島市鴨池新町10番1号
鹿児島県出納局管財課
電話番号 099-286-3800

入 札 説 明 書

鹿児島県有施設その 8 (28 施設) で使用する電気の購入に係る一般競争入札については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

- 1 入札公告日 令和 5 年 12 月 19 日 (火)
- 2 入札執行者 鹿児島県知事 塩田 康一
- 3 契約担当課 鹿児島県出納局管財課
住 所 〒890-8577 鹿児島県鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号
電話番号 099-286-3800
FAX 番号 099-286-5641
- 4 入札に付する事項
 - (1) 件 名 鹿児島県有施設その 8 (28 施設) で使用する電気
(別紙「対象施設一覧表」のとおり)
 - (2) 内 容 「各施設の仕様書」のとおり
- 5 入札に参加する者に必要な資格
入札に参加する者は、次に掲げる条件をすべて満たすものとする。
 - (1) 物品の購入等に係る競争入札参加資格審査要綱 (昭和 52 年鹿児島県告示第 166 号) 第 3 条第 3 項の規定により入札参加資格を有すると決定された者であって、当該資格を入札書の提出期限の時点で有するものであること。
 - (2) 入札書の提出期限の時点で物品の購入等に係る競争入札参加資格審査要綱第 2 条第 1 項各号のいずれにも該当しない者であること。
 - (3) 電気事業法 (昭和 39 年法律第 170 号) 第 2 条第 1 項第 3 号に規定する小売電気事業者であること。
 - (4) 供給開始日から送電をすることが可能である者であること。
- 6 入札参加資格の確認に関する事項
上記 5 の資格を有することを確認するため、入札参加資格確認申請書及び確認資料並びに 84 円切手を貼付した返信用封筒 (定型長 3) を提出すること。
 - (1) 受付期間 令和 5 年 12 月 19 日 (火) から令和 6 年 1 月 30 日 (火) までのそれぞれの日 (県の休日を除く。) の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分までとする。
 - (2) 受付場所 鹿児島県出納局管財課庁舎管理第二係
住 所 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号
電話番号 099-286-3798
FAX 番号 099-286-5641
 - (3) 確認する資料
 - ア 物品の購入等に係る競争入札参加資格審査要綱に基づく入札参加資格審査の結果通知書
 - イ 電気事業法第 2 条第 1 項第 3 号の登録を受けている者であることを証する書類
 - ウ 供給開始日から送電をすることが可能である者であることを証する書類
(詳細については、「資格に係る詳細事項」のとおり)
 - エ 別紙 1 に掲げる電力の調達に係る環境配慮における評価報告書
(評価基準は、別紙 2 のとおり)

- (4) 入札参加資格確認申請書に係る結果通知は、令和6年2月6日（火）までに入札参加資格確認通知書により通知する。

7 入札説明会

入札説明会は行わない。

8 入札説明書等に対する質疑応答及び閲覧

入札説明書等に対する質問は、文書により次の受付場所に持参し、または郵送により行うものとする。

また、質問に対する回答書については、閲覧及び鹿児島県ホームページ掲載により行うものとする。

- (1) 質問書受付場所 前記3に同じ
- (2) 質問書受付期限 令和6年1月12日（金）午後5時まで
- (3) 回答書閲覧場所 前記3に同じ
- (4) 回答書閲覧期間 令和6年1月18日（木）から令和6年2月6日（火）までのそれぞれの日（県の休日を除く。）の午前9時から午後5時までとする。

9 入札書の記載

- (1) 見積金額は、各施設の契約電力に係る基本料金、使用電力量に係る使用電力料金及び調整料金（各割引等）の総額とする。

見積金額の110分の100に相当する金額を参考総価比較額とする。

なお、「電気料金総価内訳書」（様式1）にその積算内訳として、契約電力に係わる基本料金、使用電力量に係る使用電力量料金及びその他割引料金等の各契約希望単価（課税事業者にあつては消費税及び地方消費税を含むものとする。）を乗じて計算した金額を記載すること。

電気料金総価内訳書に記載する各単価に1銭未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとし、割引率又は加算率があるときは、少数点以下4位未満の端数を切り捨てるものとする。

ただし、入札書に記載する金額は、参考総価比較額とする。

また、力率調整については、基本料金に含めるものとする。

- (2) 落札決定に当たっては、入札書に記載された入札金額に100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とする。

10 入札

入札に参加する者は、入札書を直接持参又は郵便若しくは信書便（配達を証明することができる郵便又は信書便とし、提出期限内に必着とする。）により、次のとおり提出すること。

- (1) 入札書の提出期限 令和6年2月13日（火） 正午まで
- (2) 入札書の提出場所 鹿児島県出納局管財課庁舎管理第二係
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
- (3) 入札書は、直接提出する場合は封書に入れ密封し、かつ、その封皮に氏名（法人の場合はその名称または商号）及び「令和6年2月14日開封〔鹿児島県有施設その8（28施設）で使用する電気〕の入札書在中」と朱書きし、郵便又は信書便による入札の場合は二重封筒とし、入札書を中封筒に入れ密封の上、当該中封筒の封皮には直接提出する場合と同様に氏名等を朱書きし、外封筒の封皮には「令和6年2月14日開封〔鹿児島県有施設その8（28施設）で使用する電気〕の入札書在中」と朱書きしなければならない。
- (4) 入札参加者は、代理人をして入札させるときは、委任状を提出しなければならない。
- (5) 入札者又はその代理人は、提出した入札書の書換え、引替え、又は撤回をすることができない。

(6) 入札者又はその代理人が、相連合し又は不穩の挙動をする等の場合で、競争入札を公正に執行することができない状態にあると認めるときは、当該入札を延期し、又はこれを中止することがある。

11 最低制限価格
設定しない。

12 入札保証金

契約しようとする総価額の 100 分の 5 以上の金額（現金に代え、政府の保証のある債券、契約担当者が確実と認める金融機関が振出し若しくは支払保証した小切手、契約担当者が確実と認める金融機関が引受け、又は保証し若しくは裏書きした手形又は郵便為替証書でも可）を入札書の提出期限までに納付すること。ただし、次の(1)又は(2)のいずれかに該当するときは、入札保証金の納付が免除される。

なお、入札保証金は、入札終了後還付する。ただし、落札者には、契約締結後還付する。

(1) 入札に参加しようとする者が入札保証金以上の金額につき、保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、当該入札保証保険契約に係る保険証券を提出したとき。なお、保証期間は、入札日から契約締結日までとすること。

(2) 入札に参加しようとする者が、過去 2 箇年の間に国（独立行政法人を含む。）又は地方公共団体とこの入札に付する事項と種類及び規模をおおむね同じくする事項に係る契約を 2 回以上にわたって締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行したことを証する書面を提出したとき。（その者が落札した場合において、今回の契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるときに限る。）

13 契約保証金
免除する。

14 開札

(1) 開札は、入札者又はその代理人を立ち合わせて行うものとする。この場合において、入札者又はその代理人が立ち会わないときは、当該入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。

(2) 開札日時及び場所

日時 令和 6 年 2 月 14 日(水) 午後 14 時 30 分から
場所 鹿児島県庁（行政庁舎 1 階）管財課入札室

15 入札の無効

次の(1)から(8)までのいずれかに該当する入札は、無効とする。

(1) 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札

(2) 2 以上の入札書（代理人として提出する入札書を含む。）による入札

(3) 入札金額が加除訂正されている入札書による入札

(4) 入札要件の判明できない入札書、入札金額以外の記載事項の訂正に押印のない入札書又は入札者の押印のない入札書による入札

(5) 記載した文字を容易に消字することのできる筆記用具を用いて記載した入札書による入札

(6) 民法（明治 29 年法律第 89 号）第 95 条に規定する錯誤による入札であると入札執行者が認めた場合の入札

(7) 入札保証金の納付がない場合又は納入金額が過少の場合の入札

(8) その他入札に関する条件に違反したと認められる者のした入札

16 落札者の決定の方法

- (1) 有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内で最低価格となる入札金額をもって申し込みをしたものを落札者とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち開札に立ちあわない者、又はくじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじをひかせるものとする。
- (3) 契約は、電気料金総価内訳書に記載されている基本料金の単価、使用電力量料金の単価及び割引料金の単価等の金額で行うものとする。

17 落札者がいない場合の処置

開札をした場合において落札者がいないときは、地方自治法施行令第167条の8第4項の規定により再度の入札をすることができる。この場合において、再度の入札は、入札者又はその代理人のすべてが立ち会っている場合においては直ちにその場で、郵便又は信書便入札を含む場合にあつては別に定める日時、場所において行う。

18 支払条件

- (1) 落札者は、各施設の需要地を管轄する一般送配電事業者が、毎月末日の24時に計量器に記録された値を読みとり、計量した使用電力量（前月の計量から当月の計量までの使用電力量をいう。）を受領し、その値を県（各施設）に通知するものとする。
- (2) 県（各施設）の検収後、落札者の定める任意の様式による請求書により、電気料金の支払いを県（各施設）に請求するものとする。
- (3) 県（各施設）は、(2)の請求があつたときは、請求書を受領した日から起算して30日以内に支払わなければならないものとする。

19 契約書作成

- (1) 落札者は、落札の通知を受けた日から起算して5日以内に契約の案を提出しなければならない。
- (2) 落札者が前項の期間内に契約の案を提出しないときは、その落札は効力を失う。

20 異議の申立て

入札した者は、入札後、入札説明書、仕様書、契約書式等についての不明を理由として異議を申し立てることはできない。

21 その他

- (1) 入札参加者は、契約書及び仕様書を熟読のうえ、入札しなければならない。
- (2) 契約書、仕様書は次の機関で配布するものとする。
前記3に同じ
- (3) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本通貨に限る。
- (4) この調達は、世界貿易機関（WTO）に基づく政府調達に関する協定の適用を受ける。
- (5) この入札に係る契約は、令和6年4月1日（月）に確定する。
- (6) その他詳細不明な点については、鹿児島県出納局管財課に照会すること。

入札参加資格確認申請書

令和 年 月 日

鹿児島県知事 塩田 康一 殿

住 所
商号及び名称
代表者氏名

印

令和5年12月19日付けで入札公告のありました鹿児島県有施設その8(28施設)で使用する電気の購入に係る入札参加資格について確認を受けたいので、下記の書類を添えて申請します。

なお、下記1に掲げる資格要件にすべて該当する者であること、さらに添付書類の内容については事実と相違ないことを誓約します

記

1 入札に参加する者に必要な資格

- (1) 物品の購入等に係る競争入札参加資格審査要綱(昭和52年鹿児島県告示第166号)第3条第3項の規定により入札参加資格を有すると決定された者であって、当該資格を入札書の提出期限の時点で有するものであること。
- (2) 入札書の提出期限の時点で物品の購入等に係る競争入札参加資格審査要綱第2条第1項各号のいずれにも該当しない者であること。
- (3) 電気事業法(昭和39年法律第170号)第2条の2の登録を受けている者であること。
- (4) 供給開始日から送電をすることが可能である者であること。

2 添付書類

- (1) 物品の購入等に係る競争入札参加資格審査要綱に基づく入札参加資格審査の結果通知書
- (2) 電気事業法第2条の2の登録を受けている者であることを証する書類
- (3) 供給開始日から送電をすることが可能である者であることを証する書類
- (4) 別紙1に掲げる電力の調達に係る環境配慮における評価報告書

管第 号
令和 年 月 日

商号又は名称
代表者名 様

鹿児島県知事 塩田 康一

入札参加資格確認審査の結果について（通知）

先に提出された入札参加資格確認申請書を審査した結果について、下記のとおり通知します。

記

- 1 入札件名 鹿児島県有施設その8（28施設）で使用する電気
- 2 判 定 合 格 ・ 不 合 格

※ 不合格の理由

なお、この確認申請をした日から入札日までの間で、当該入札の参加資格に関する事項に変更が生じた場合は、変更内容を記した変更届に、変更事項を証明できる書類を添えて、遅滞なく届け出て下さい。

入 札 保 証 金 納 付 書

第 号

一 金

ただし、鹿児島県有施設その8（28施設）で使用する電気に係る入札保証金

現 金
その他 証 券 名
記号番号
額面金額

上記のとおり納付します。

年 月 日

契約担当者

鹿児島県知事 塩田 康一 殿
納入者 住 所

氏 名

印

入 札 保 証 金 領 収 書

第 号

一 金

ただし、鹿児島県有施設その8（28施設）で使用する電気に係る入札保証金

現 金
その他 証 券 名
記号番号
額面金額

上記のとおり領収しました。

年 月 日

出納員等

氏 名

印

取扱者

印

殿

入 札 保 証 金 還 付 請 求 書

第 号

一 金

ただし、鹿児島県有施設その 8（28 施設）で使用する電気に係る入札保証金

現 金
その他 証 券 名
記号番号
額面金額

上記の入札保証金の還付を請求します。

年 月 日

契約担当者

鹿児島県知事 塩田 康一 殿
住 所

氏 名 印

上記のとおり領収しました。

年 月 日

出納員等

殿

住 所

氏 名 印

入 札 書

入札事項：鹿児島県有施設その8（28施設）で使用する電気

参考総価比較額

一金

上記のとおり入札します。

令和 年 月 日

契約担当者

鹿児島県知事 塩田 康一 殿

住 所

氏 名

印

注 入札金額は、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を記載するものとする。

令和 年 月 日上記入札金額の100分の110に相当する金額で落札決定通知

印

資格に係る詳細事項

入札に参加する者に必要な資格にある「供給開始日から送電をすることが可能である者」であることを示す資料とは、概ね次のとおりです。

記述内容 全体的な供給開始日までの流れ（日程表）

- 詳細
- ① 本件に係る電源の確保状況
 - ② 九州電力との接続供給に係る諸手続の状況
 - ③ 給電運用に係る諸手続の状況
 - ④ 計量器関係の工事計画

※注1 上記において、既に交付を受けている書類があれば、関係書類の写しを添付すること。

※注2 九州電力株式会社及び現在本県と需給契約を締結している小売電気事業者は、上記以外の内容も認めます。

鹿児島県有施設その8 (28施設)で使用する電気

(電気料金総価内訳書)

(様式1)

施設名	基本料金 (力率100%)			電力使用料金					調整料金 詳細別紙 ③	合計金額 (基本料金)①+ (電力量料金)②+ (調整料金)③	備考
	契約 電力 kW (A)	単価 円/kW (B)	基本料金(円) (A)×(B)×12 月×0.85 ①	区分	使用 電力量 kWh	単価 円/kWh	年間電力 使用料金 円	電力使用料 年間合計 (円) ②			
伊佐農林高等学校	92			夏季	76,057						
				その他季	176,097						
鹿児島水産高等学校	154			夏季	148,892						
				その他季	359,483						
串木野特別支援学校	289			夏季	120,430						
				その他季	323,453						
総合教育センター	222			ピーク	19,391						
				夏季昼間	46,933						
				その他季昼間	122,268						
				夜間	106,561						
鹿屋農業高等学校 青峰寮	34			ピーク	1,041						
				夏季昼間	5,101						
				その他季昼間	20,158						
				夜間	29,782						
鹿児島中央警察署	209			ピーク	38,159						
				夏季昼間	127,393						
				その他季昼間	266,710						
				夜間	390,755						
鹿児島南警察署	343			ピーク	50,204						
				夏季昼間	144,047						
				その他季昼間	272,099						
				夜間	335,386						
交通安全教育センター	179			夏季	100,336						
				その他季	184,843						
始良警察署	82			ピーク	13,134						
				夏季昼間	40,836						
				その他季昼間	91,116						
				夜間	120,445						
鹿屋警察署	94			ピーク	13,435						
				夏季昼間	38,611						
				その他季昼間	72,444						
				夜間	83,551						
薩摩川内警察署	72			ピーク	10,277						
				夏季昼間	31,841						
				その他季昼間	69,340						
				夜間	88,853						
志布志警察署	42			ピーク	5,860						
				夏季昼間	18,741						
				その他季昼間	43,062						
				夜間	64,379						
鹿児島県警察本部 免許試験課	126			夏季	38,668						
				その他季	83,166						
日置警察署	37			ピーク	4,565						
				夏季昼間	12,687						
				その他季昼間	33,714						
				夜間	39,397						

鹿児島県有施設その8 (28施設)で使用する電気

(電気料金総価内訳書)

(様式1)

施設名	基本料金 (力率100%)			電力使用料金					調整料金 詳細別紙③	合計金額 (基本料金)①+ (電力量料金)②+ (調整料金)③	備考
	契約電力 kW (A)	単価 円/kW (B)	基本料金(円) (A)×(B)×12 月×0.85 ①	区分	使用 電力量 kWh	単価 円/kWh	年間電力 使用料金 円	電力使用料 年間合計 (円) ②			
指宿警察署	37			ピーク	4,917						
				夏季昼間	13,986						
				その他季昼間	31,689						
				夜間	40,656						
出水警察署	35			ピーク	3,876						
				夏季昼間	13,012						
				その他季昼間	37,542						
				夜間	54,643						
いちき串木野警察署	34			ピーク	3,952						
				夏季昼間	11,999						
				その他季昼間	27,967						
				夜間	35,965						
霧島警察署 横川幹部派出所	28			ピーク	2,401						
				夏季昼間	8,208						
				その他季昼間	24,349						
				夜間	36,091						
さつま警察署	43			ピーク	5,460						
				夏季昼間	16,176						
				その他季昼間	29,711						
				夜間	40,165						
曾於警察署	33			ピーク	3,648						
				夏季昼間	10,680						
				その他季昼間	27,623						
				夜間	35,979						
錦江警察署	23			ピーク	2,585						
				夏季昼間	8,149						
				その他季昼間	19,138						
				夜間	30,317						
南九州警察署	26			ピーク	2,905						
				夏季昼間	9,450						
				その他季昼間	27,328						
				夜間	35,032						
肝付警察署	22			ピーク	3,210						
				夏季昼間	9,966						
				その他季昼間	25,455						
				夜間	34,351						
交通機動隊	31			ピーク	4,283						
				夏季昼間	11,985						
				その他季昼間	23,991						
				夜間	29,507						
鹿児島県警察航空隊	20			ピーク	1,563						
				夏季昼間	5,023						
				その他季昼間	15,604						
				夜間	17,292						
鹿児島西警察署	106			ピーク	15,736						
				夏季昼間	49,483						
				その他季昼間	129,735						
				夜間	168,906						
枕崎警察署	28			ピーク	3,079						
				夏季昼間	9,527						
				その他季昼間	19,366						
				夜間	28,132						
阿久根警察署	31			ピーク	2,924						
				夏季昼間	9,189						
				その他季昼間	26,202						
				夜間	30,237						
見積金額											
参考総価比較額 (入札金額)		参考総価比較額 (入札金額) = 見積金額 × 100 ÷ 110 (小数点以下切り上げ)									

対象施設一覧

件名：鹿児島県有施設その8(28施設)で使用する電気

番号	施設名	年間使用量	契約電力
1	伊佐農林高等学校	252,154	92
2	鹿児島水産高等学校	508,375	154
3	串木野特別支援学校	443,883	289
4	総合教育センター	295,153	222
5	鹿屋農業高等学校 青峰寮	56,082	34
6	鹿児島中央警察署	823,017	209
7	鹿児島南警察署	801,736	343
8	交通安全教育センター	285,179	179
9	始良警察署	265,531	82
10	鹿屋警察署	208,041	94
11	薩摩川内警察署	200,311	72
12	志布志警察署	132,042	42
13	鹿児島県警察本部 免許試験課	121,834	126
14	日置警察署	90,363	37
15	指宿警察署	91,248	37
16	出水警察署	109,073	35
17	いちき串木野警察署	79,883	34
18	霧島警察署 横川幹部派出所	71,049	28
19	さつま警察署	91,512	43
20	曾於警察署	77,930	33
21	錦江警察署	60,189	23
22	南九州警察署	74,715	26
23	肝付警察署	72,982	22
24	交通機動隊	69,766	31
25	鹿児島県警察航空隊	39,482	20
26	鹿児島西警察署	363,860	106
27	枕崎警察署	60,104	28
28	阿久根警察署	68,552	31
合 計		5,814,046	2,472

電力の調達に係る環境配慮における評価報告書

年 月 日

鹿児島県知事 塩田 康一 あて

住所
商号又は名称
代表者氏名

電力の調達に係る環境配慮評価基準により算定した評価点等を下記のとおり報告します。

なお、この報告書及び添付書類の全ての記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

記

1 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報の開示方法

開示方法	番号	添付資料
①ホームページ ②パンフレット ③チラシ ④その他（ ）		開示状況がわかる書類

2 令和3年度の状況

	基本項目	自社の基準値	点数	添付資料
①	令和3年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数（単位：kg-CO2/kWh）			
②	令和3年度の未利用エネルギー活用状況			算出根拠となる書類
③	令和3年度の再生可能エネルギー導入状況			算出根拠となる書類

	加点項目	取組の有無	点数	添付資料
④	需要家に対する省エネルギーに関する情報提供、簡易的なダイヤモンド・レスポンスの取組			通知等の写し
⑤	地域における持続的な再生可能エネルギー電気の創出・利用に向けた取組			通知等の写し

①～⑤の合計点数	
----------	--

電力の調達に係る環境配慮評価基準

1. 条件

- (1) 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報を開示(※1)しており、かつ、①令和3年度 1kWh 当たりの二酸化炭素排出係数、②令和3年度の未利用エネルギー活用状況、③令和3年度の再生可能エネルギーの導入状況、④省エネに係る情報提供、簡易的DRの取組、地域における再エネの創出・利用の取組の4項目に係る数値を以下の表に当てはめる。

要素	区分	得点
①令和3年度 1 kWh 当たりの二酸化炭素排出係数 (単位: kg-CO ₂ /kWh)	0.000 以上 0.375 未満	70
	0.375 以上 0.400 未満	65
	0.400 以上 0.425 未満	60
	0.425 以上 0.450 未満	55
	0.450 以上 0.475 未満	50
	0.475 以上 0.500 未満	45
	0.500 以上 0.525 未満	40
	0.525 以上 0.550 未満	35
	0.550 以上 0.575 未満	30
	0.575 以上 0.600 未満	25
	0.600以上	0
②令和3年度の未利用エネルギー活用状況	0.675% 以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
③令和3年度の再生可能エネルギー導入状況	8.00%以上	20
	5.00%以上 8.00%未満	15
	2.50%以上 5.00%未満	10
	0%超 2.50%未満	5
	活用していない	0
④⑤省エネに係る情報提供、簡易的DRの取組 地域における再エネの創出・利用の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

(注) 各用語の定義は、表「各用語の定義」を参照。

- ※1 経済産業省「電力の小売営業に関する指針」(最新版を参照)に示された電源構成等の算定や開示に関する望ましい方法に準じて実施していること。ただし、新たに電力の供給に参入した小売電気事業者であって、電源構成を開示していない者は、事業開始日から1年間に限って開示予定時期(事業開始日から1年以内に限る。)を明示することにより、適切に開示したものとみなす。

2. 添付書類等

- ・ 確認関係書類として、1 (1) の条件を満たすことを示す書類及びその根拠を示す書類を添付すること。

表 各用語の定義

用語	定義
① 令和3年度 1kWh当たりの二酸化炭素排出係数	<p>「令和3年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数」は、次の数値とする。</p> <p>地球温暖化対策推進法に基づき、環境大臣及び経済産業大臣により公表されている令和3年度の事業者全体の調整後二酸化炭素排出係数。</p> <p>なお、メニュー別係数を公表している小売電気事業者等で令和3年度の事業者全体の調整後二酸化炭素排出係数が公表されていない場合は、当該事業者が自ら検証・公表した調整後排出係数を用いることができるものとする。</p>
② 令和3年度の未利用エネルギー活用状況	<p>未利用エネルギーの有効活用の観点から、令和3年度における未利用エネルギーの活用比率を使用する。算出方法は、以下のとおり。</p> <p>令和3年度の未利用エネルギーによる発電電力量(送電端) (kWh) を令和3年度の供給電力量 (需要端) (kWh) で除した数値</p> <p>(算定方式)</p> $\text{令和3年度の未利用エネルギーの活用状況(\%)} = \frac{\text{令和3年度の未利用エネルギーによる発電電力量(送電端)}}{\text{令和3年度の供給電力量(需要端)}} \times 100$ <p>1. 未利用エネルギーによる発電を行う際に、他の化石燃料等の未利用エネルギーに該当しないものと混燃する場合は、以下の方法により未利用エネルギーによる発電量を算出する。</p> <p>①未利用エネルギー及び未利用エネルギーに該当しない化石燃料等の双方の実測による燃焼時の熱量が判明する場合は、発電電力量を熱量により按分する。</p> <p>②未利用エネルギーの実測による燃焼時の熱量が判明しない場合は、未利用エネルギーに該当しない化石燃料等の燃焼時の熱量と当該発電機の効率から未利用エネルギーに該当しない化石燃料等の燃焼に伴う発電量を算出し、当該数値を全体の発電量から除いた分を未利用エネルギーによる発電分とする。</p> <p>2. 未利用エネルギーとは、発電に利用した次に掲げるエネルギー（他社電力購入に係る活用分を含む。ただし、インバランス供給を受けた電力に含まれる未利用エネルギー活用分については含まない。）をいう。</p> <p>①工場等の廃熱又は排圧</p> <p>②廃棄物の燃焼に伴い発生する熱（「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法(平成23年法律第108号)(以下「FIT法」という。) 第二条第4項において定める再生可能エネルギーに該当するものを除く。）</p> <p>③高炉ガス又は副生ガス</p> <p>3. 令和3年度の未利用エネルギーによる発電電力量には他小売電気事業者への販売分は含まない</p> <p>4. 令和3年度の供給電力量には他小売電気事業者への販売分は含まない。</p>

③令和3年度の再生エネルギーの導入状況

再生可能エネルギーの導入状況は以下の算定式によるもの

(算定方式)

$$\text{令和3年度の再生可能エネルギーの導入状況(\%)} = \frac{\text{①} + \text{②} + \text{③} + \text{④} + \text{⑤} + \text{⑥}}{\text{⑦}} \times 100$$

- ① 令和3年度自社施設で発生した再生可能エネルギー電気の利用量であつて、当該電気に係る非化石証書を自社で無効化(償却)することにより環境価値を有するもの(送電端(kWh))
- ② 令和3年度他者より購入した再生可能エネルギー電気の利用量であつて、当該電気に係る非化石証書を自社で無効化(償却)することにより環境価値を有するもの(送電端(kWh))
- ③ グリーンエネルギーCO2削減相当量認証制度により所内消費分の電力に由来するものとして認証されたグリーンエネルギーCO2削減相当量に相当するグリーンエネルギーの電力量(kWh)
- ④ J-クレジット制度により認証された再生可能エネルギー電気由来クレジットの電力相当量(kWh)
- ⑤ 非化石価値取引市場から調達した固定価格買取制度による再生可能エネルギー電気に係る非化石証書の量(kWh)
- ⑥ 非化石価値取引市場から調達した再生可能エネルギー電気であることが判別できる非FIT非化石証書の量(kWh)(ただし、電源情報等を明らかにするトラッキング実証の対象であり、再生可能エネルギー電気に由来することが判別できる非FIT非化石証書に限る。)
- ⑦ 令和3年度の供給電力量(需要端(kWh))

1. 再生可能エネルギーとは、FIT法第二条第4項に定められる再生可能エネルギー源を用いる発電設備による電気を対象とし、太陽光、風力、水力(30,000kW未満、ただし、揚水発電は含まない)、地熱、バイオマスを用いて発電された電気とする。(ただし、インバランス供給を受けた電力に含まれる再生可能エネルギー電気については含まない。)
2. 令和3年度の再生可能エネルギー電気の利用量(①+②+③+④+⑤+⑥)は、令和3年度の小売電気事業者の調整後排出係数算定に用いたものに限り、他小売電気事業者への販売分は含まない。
3. 令和3年度の供給電力量(⑦)には他小売電気事業者への販売分は含まない。

<p>④⑤省エネに係る情報提供、簡易的DRの取組 地域における再エネの創出・利用の取組</p>	<p>需要家の省エネルギーの促進、電力圧迫時における使用量抑制等に資する観点及び地域における再生可能エネルギー電気の導入拡大に資する観点から評価する。</p> <p>具体的な評価内容として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需要家の設定した使用電力を超過した場合に通知する仕組みを有していること ・需給逼迫時等において供給側からの要請に応じ、電力使用抑制に協力した需要家に対し経済的な優遇措置を実施すること ・地産地消の再生可能エネルギーに関する再エネ電力メニューを設定していること ・発電所の指定が可能な再エネ電力メニューを設定していること <p>例えば、需要家の使用電力量の推移等をホームページ上で閲覧可能にすること、需要家が設定した最大使用電力を超過した場合に通知を行うこと、電力逼迫時等に電気事業者側からの要請に応じ、電力の使用抑制に協力した需要家に対して電力料金の優遇を行う等があげられる。</p> <p>なお、本項目は個別の需要者に対する省エネルギー・地域における再生可能エネルギーに関する効果的な情報提供の働きかけを評価するものであり、不特定多数を対象としたホームページ等における情報提供や、毎月の検針結果等、通常の使用電力量の通知等は評価対象とはならない。</p>
-----------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

仕 様 書

1 件名 伊佐農林高等学校 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

伊佐市大口原田574番地

(2) 用途

小・中・高等学校

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 92 kW

供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 252,154 kWh

(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。

なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

・発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

伊佐農林高等学校

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)		
		使用量 夏季	使用量 その他季
R4年4月			18,937
R4年5月			18,459
R4年6月			20,526
R4年7月		25,780	
R4年8月		25,936	
R4年9月		24,341	
R4年10月			19,904
R4年11月			16,855
R4年12月			20,107
R5年1月			21,560
R5年2月			18,978
R5年3月			20,771
合計(KWH)		76,057	176,097

年間予定使用 電力量合計(KWH)	252,154
令和4年度 最大契約電力	105

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	92
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 鹿児島水産高等学校 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

枕崎市板敷南町650番地

(2) 用途

小・中・高等学校

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 154 kW

供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 508,375 kWh

(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。

なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

・発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

鹿児島水産高等学校

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)		
		使用量 夏季	使用量 その他季
R4年4月			36,065
R4年5月			47,086
R4年6月			49,619
R4年7月		54,305	
R4年8月		44,399	
R4年9月		50,188	
R4年10月			41,696
R4年11月			37,170
R4年12月			39,129
R5年1月			38,936
R5年2月			35,966
R5年3月			33,816
合計(KWH)		148,892	359,483

年間予定使用 電力量合計(KWH)	508,375
令和4年度 最大契約電力	161

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	
154	

仕 様 書

1 件名 串木野特別支援学校 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

いちき串木野市八房 1 0 4 1

(2) 用途

特別支援学校

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流 3 相 3 線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000 V</u>
ウ 標準周波数	<u>60 H z</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 289 kW

供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 443,883 kWh

(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100 %

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。

なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

串木野特別支援学校

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)		
		使用量 夏季	使用量 その他季
R4年4月			28,544
R4年5月			31,415
R4年6月			39,419
R4年7月		45,744	
R4年8月		25,625	
R4年9月		49,061	
R4年10月			33,373
R4年11月			31,280
R4年12月			40,717
R5年1月			43,916
R5年2月			41,032
R5年3月			33,757
合計(KWH)		120,430	323,453

年間予定使用 電力量合計(KWH)	443,883
令和4年度 最大契約電力	289

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	289
------------------------	-----

仕 様 書

1 件名 総合教育センター 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

鹿児島市宮之浦町862

(2) 用途

社会教育・研修施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季時別電力A-1</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 222 kW
供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 295,153 kWh
(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

総合教育センター

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			10,726	8,078
R4年5月			11,340	9,880
R4年6月			16,138	8,250
R4年7月	6,958	15,962		9,312
R4年8月	8,146	19,639		9,475
R4年9月	4,287	11,332		8,619
R4年10月			12,619	8,655
R4年11月			10,872	8,408
R4年12月			15,710	9,230
R5年1月			16,591	9,797
R5年2月			14,978	8,462
R5年3月			13,294	8,395
合計(KWH)	19,391	46,933	122,268	106,561

年間予定使用 電力量合計(KWH)	295,153
令和4年度 最大契約電力	230

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	222
------------------------	-----

仕 様 書

1 件名 鹿屋農業高等学校 青峰寮 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

鹿屋市寿2丁目17-5

(2) 用途

小・中・高等学校

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季時別電力A-1</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 34 kW
供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 56,082 kWh
(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

鹿屋農業高等学校 青峰寮

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			1,903	2,316
R4年5月			1,880	2,530
R4年6月			2,377	1,962
R4年7月	320	1,735		1,919
R4年8月	314	1,266		1,304
R4年9月	407	2,100		2,491
R4年10月			2,290	2,368
R4年11月			2,139	2,402
R4年12月			2,682	3,371
R5年1月			2,708	3,702
R5年2月			2,386	3,356
R5年3月			1,793	2,061
合計(KWH)	1,041	5,101	20,158	29,782

年間予定使用 電力量合計(KWH)	56,082
令和4年度 最大契約電力	34

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	34
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 鹿児島中央警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

鹿児島市新屋敷町17番26号

(2) 用途

保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 209 kW
供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 823,017 kWh
(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

鹿児島中央警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			24,616	21,553
R4年5月			24,277	25,308
R4年6月			39,089	27,671
R4年7月	12,547	41,716		48,036
R4年8月	13,770	46,377		50,885
R4年9月	11,842	39,300		42,709
R4年10月			30,852	24,722
R4年11月			24,500	22,793
R4年12月			31,413	30,941
R5年1月			32,109	35,649
R5年2月			30,593	31,863
R5年3月			29,261	28,625
合計(KWH)	38,159	127,393	266,710	390,755

年間予定使用 電力量合計(KWH)	823,017
令和4年度 最大契約電力	198

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	209
------------------------	-----

仕 様 書

1 件名 鹿児島南警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

鹿児島市東開町 1 番地 5

(2) 用途

保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流 3 相 3 線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000 V</u>
ウ 標準周波数	<u>60 H z</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 343 kW
供給開始後の契約電力は、その 1 ヶ月の最大需要電力と前 1 1 ヶ月の最大
需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 801,736 kWh
(令和 4 年度使用実績。別紙 1 参照)

ウ 力率 100 %

(5) 供給期間

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は 100% とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

鹿児島南警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			24,982	20,437
R4年5月			24,240	23,209
R4年6月			45,152	26,863
R4年7月	16,821	48,119		41,256
R4年8月	18,501	53,145		41,770
R4年9月	14,882	42,783		38,602
R4年10月			39,356	29,570
R4年11月			27,700	22,301
R4年12月			28,421	24,499
R5年1月			31,080	27,521
R5年2月			25,798	20,800
R5年3月			25,370	18,558
合計(KWH)	50,204	144,047	272,099	335,386

年間予定使用 電力量合計(KWH)	801,736
令和4年度 最大契約電力	343

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	343
------------------------	-----

仕 様 書

1 件名 交通安全教育センター 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

鹿児島市南栄5丁目1番2号

(2) 用途

庁舎

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式

交流3相3線方式

イ 標準電圧

6,000V

ウ 標準周波数

60Hz

エ 受電方式

一回線受電方式

オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別

業務用電力A

カ 現在の電力需給契約者

九州電力(株)

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 179 kW

供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 285,179 kWh

(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置

あり

イ 電力会社の検針の方法

自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。

なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

交通安全教育センター

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)		
		使用量 夏季	使用量 その他季
R4年4月			17,604
R4年5月			18,740
R4年6月			22,814
R4年7月		33,436	
R4年8月		37,617	
R4年9月		29,283	
R4年10月			21,039
R4年11月			17,600
R4年12月			21,528
R5年1月			24,997
R5年2月			20,313
R5年3月			20,208
合計(KWH)		100,336	184,843

年間予定使用 電力量合計(KWH)	285,179
令和4年度 最大契約電力	179

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	179
------------------------	-----

仕 様 書

1 件名 始良警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所
始良市東餅田3885-1

(2) 用途
保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 82 kW
供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 265,531 kWh
(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点
落札者に情報提供する。

(8) 計量地点
落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点
落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点
落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

始良警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			8,424	7,722
R4年5月			7,758	8,748
R4年6月			12,000	8,076
R4年7月	4,032	12,732		11,346
R4年8月	5,064	15,624		12,060
R4年9月	4,038	12,480		10,758
R4年10月			10,854	8,448
R4年11月			9,042	8,022
R4年12月			11,118	11,454
R5年1月			11,514	13,722
R5年2月			10,276	10,784
R5年3月			10,130	9,305
合計(KWH)	13,134	40,836	91,116	120,445

年間予定使用 電力量合計(KWH)	265,531
令和4年度 最大契約電力	82

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	82
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 鹿屋警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所
鹿屋市寿三丁目8番30号

(2) 用途
保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力	<u>94 kW</u>
供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。	
イ 予定使用電力量	<u>208,041 kWh</u>
(令和4年度使用実績。別紙1参照)	
ウ 力率	<u>100%</u>

(5) 供給期間
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置	<u>あり</u>
イ 電力会社の検針の方法	<u>自動検針</u>

(7) 供給地点
落札者に情報提供する。

(8) 計量地点
落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点
落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点
落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

鹿屋警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			6,866	5,452
R4年5月			6,920	6,443
R4年6月			11,804	5,524
R4年7月	4,498	12,972		8,402
R4年8月	5,091	14,668		9,535
R4年9月	3,846	10,971		8,364
R4年10月			8,409	5,788
R4年11月			6,821	5,330
R4年12月			8,865	7,906
R5年1月			8,774	8,880
R5年2月			7,016	6,512
R5年3月			6,969	5,415
合計(KWH)	13,435	38,611	72,444	83,551

年間予定使用 電力量合計(KWH)	208,041
令和4年度 最大契約電力	94

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	94
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 薩摩川内警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

薩摩川内市原田町1-1

(2) 用途

保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 72 kW
供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 200,311 kWh
(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

薩摩川内警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			6,492	6,075
R4年5月			6,235	6,917
R4年6月			9,811	6,302
R4年7月	3,464	10,821		8,403
R4年8月	3,810	12,036		8,641
R4年9月	3,003	8,984		7,825
R4年10月			7,078	6,166
R4年11月			6,456	6,069
R4年12月			8,828	8,354
R5年1月			10,203	10,423
R5年2月			7,595	7,599
R5年3月			6,642	6,079
合計(KWH)	10,277	31,841	69,340	88,853

年間予定使用 電力量合計(KWH)	200,311
令和4年度 最大契約電力	72

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	72
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 志布志警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所
志布志市 志布志町志布志 3 2 4 5

(2) 用途
保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流 3 相 3 線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000 V</u>
ウ 標準周波数	<u>60 H z</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力	<u>42 kW</u>
----------	--------------

供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量	<u>132,042 kWh</u>
-----------	--------------------

(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率	<u>100 %</u>
------	--------------

(5) 供給期間
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置	<u>あり</u>
イ 電力会社の検針の方法	<u>自動検針</u>

(7) 供給地点
落札者に情報提供する。

(8) 計量地点
落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点
落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点
落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

志布志警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			3,678	3,889
R4年5月			3,097	3,952
R4年6月			5,487	4,349
R4年7月	1,953	6,205		6,523
R4年8月	2,226	7,253		7,048
R4年9月	1,681	5,283		5,290
R4年10月			4,169	3,908
R4年11月			3,846	4,015
R4年12月			6,585	7,171
R5年1月			7,042	8,270
R5年2月			5,308	6,084
R5年3月			3,850	3,880
合計(KWH)	5,860	18,741	43,062	64,379

年間予定使用 電力量合計(KWH)	132,042
令和4年度 最大契約電力	47

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	42
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 鹿児島県警察本部 免許試験課 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

始良市東餅田3934番地

(2) 用途

庁舎

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用電力A-1</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 126 kW
供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 121,834 kWh
(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

鹿児島県警察本部 免許試験課

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)		
		使用量 夏季	使用量 その他季
R4年4月			7,891
R4年5月			7,979
R4年6月			9,404
R4年7月		12,063	
R4年8月		15,302	
R4年9月		11,303	
R4年10月			8,120
R4年11月			7,674
R4年12月			10,497
R5年1月			10,863
R5年2月			10,372
R5年3月			10,366
合計(KWH)		38,668	83,166

年間予定使用 電力量合計(KWH)	121,834
令和4年度 最大契約電力	139

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	
126	

仕 様 書

1 件名 日置警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

日置市伊集院町徳重 1 丁目 1 1 - 1

(2) 用途

保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流 3 相 3 線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000 V</u>
ウ 標準周波数	<u>60 H z</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 37 kW

供給開始後の契約電力は、その 1 ヶ月の最大需要電力と前 1 1 ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 90,363 kWh

(令和 4 年度使用実績。別紙 1 参照)

ウ 力率 100 %

(5) 供給期間

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。

なお、入札価格の算定にあたっては、力率は 100% とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

日置警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			3,184	2,893
R4年5月			2,896	3,168
R4年6月			4,550	2,717
R4年7月	1,526	4,244		3,692
R4年8月	1,821	4,856		3,766
R4年9月	1,218	3,587		3,307
R4年10月			3,448	2,612
R4年11月			2,912	2,440
R4年12月			4,350	3,893
R5年1月			4,880	4,713
R5年2月			3,966	3,329
R5年3月			3,528	2,867
合計(KWH)	4,565	12,687	33,714	39,397

年間予定使用 電力量合計(KWH)	90,363
令和4年度 最大契約電力	38

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	37
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 指宿警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所
指宿市西方1602-1

(2) 用途
保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力	<u>37 kW</u>
----------	--------------

供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量	<u>91,248 kWh</u>
-----------	-------------------

(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率	<u>100%</u>
------	-------------

(5) 供給期間
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置	<u>あり</u>
イ 電力会社の検針の方法	<u>自動検針</u>

(7) 供給地点
落札者に情報提供する。

(8) 計量地点
落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点
落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点
落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

指宿警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			3,210	2,945
R4年5月			2,842	3,381
R4年6月			4,458	2,960
R4年7月	1,710	4,878		4,281
R4年8月	1,795	5,155		4,097
R4年9月	1,412	3,953		3,872
R4年10月			3,608	3,063
R4年11月			3,138	2,957
R4年12月			3,709	3,213
R5年1月			3,840	3,903
R5年2月			3,332	3,032
R5年3月			3,552	2,952
合計(KWH)	4,917	13,986	31,689	40,656

年間予定使用 電力量合計(KWH)	91,248
令和4年度 最大契約電力	37

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	37
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 出水警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

出水市中央町925

(2) 用途

保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 35 kW

供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 109,073 kWh

(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。

なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

出水警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			3,613	3,782
R4年5月			3,232	4,155
R4年6月			4,508	3,731
R4年7月	1,283	4,269		5,131
R4年8月	1,385	4,633		5,269
R4年9月	1,208	4,110		5,061
R4年10月			3,975	3,898
R4年11月			3,728	3,871
R4年12月			4,974	5,501
R5年1月			5,274	6,062
R5年2月			4,446	4,694
R5年3月			3,792	3,488
合計(KWH)	3,876	13,012	37,542	54,643

年間予定使用 電力量合計(KWH)	109,073
令和4年度 最大契約電力	38

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	35
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 いちき串木野警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

いちき串木野市東島平町6227

(2) 用途

保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季時別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 34 kW

供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 79,883 kWh

(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

いちき串木野警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			2,663	2,406
R4年5月			2,525	2,759
R4年6月			3,720	2,437
R4年7月	1,185	3,661		3,464
R4年8月	1,599	4,952		4,224
R4年9月	1,168	3,386		3,139
R4年10月			3,271	2,683
R4年11月			2,616	2,333
R4年12月			3,459	3,248
R5年1月			3,975	4,063
R5年2月			2,919	2,768
R5年3月			2,819	2,441
合計(KWH)	3,952	11,999	27,967	35,965

年間予定使用 電力量合計(KWH)	79,883
令和4年度 最大契約電力	44

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	
	34

仕 様 書

1 件名 霧島警察署 横川幹部派出所 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

霧島市横川町中ノ1400-1

(2) 用途

保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式

交流3相3線方式

イ 標準電圧

6,000V

ウ 標準周波数

60Hz

エ 受電方式

一回線受電方式

オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別

業務用季特別電力A

カ 現在の電力需給契約者

九州電力(株)

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 28 kW

供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 71,049 kWh

(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置

あり

イ 電力会社の検針の方法

自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。

なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

・発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

霧島警察署 横川幹部派出所

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			2,281	2,431
R4年5月			2,155	2,746
R4年6月			2,797	2,310
R4年7月	828	2,800		3,280
R4年8月	886	2,966		3,128
R4年9月	687	2,442		2,925
R4年10月			2,461	2,549
R4年11月			2,253	2,471
R4年12月			3,827	4,230
R5年1月			3,509	4,571
R5年2月			2,636	3,109
R5年3月			2,430	2,341
合計(KWH)	2,401	8,208	24,349	36,091

年間予定使用 電力量合計(KWH)	71,049
令和4年度 最大契約電力	31

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	28
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 さつま警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所
薩摩郡さつま町轟町22番地2

(2) 用途
保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力	<u>43 kW</u>
----------	--------------

供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量	<u>91,512 kWh</u>
-----------	-------------------

(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率	<u>100%</u>
------	-------------

(5) 供給期間
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置	<u>あり</u>
イ 電力会社の検針の方法	<u>自動検針</u>

(7) 供給地点
落札者に情報提供する。

(8) 計量地点
落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点
落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点
落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

さつま警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			2,556	2,442
R4年5月			2,538	2,934
R4年6月			4,452	2,922
R4年7月	1,854	5,544		5,784
R4年8月	2,130	6,252		5,886
R4年9月	1,476	4,380		4,014
R4年10月			2,916	2,442
R4年11月			2,466	2,346
R4年12月			4,260	2,922
R5年1月			4,608	3,408
R5年2月			3,408	2,760
R5年3月			2,507	2,305
合計(KWH)	5,460	16,176	29,711	40,165

年間予定使用 電力量合計(KWH)	91,512
令和4年度 最大契約電力	43

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	43
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 曾於警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所
曾於市大隅町中之内8951番地

(2) 用途
保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 33 kW
供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 77,930 kWh
(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点
落札者に情報提供する。

(8) 計量地点
落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点
落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点
落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

曾於警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			2,376	2,436
R4年5月			2,094	2,448
R4年6月			3,390	2,256
R4年7月	1,224	3,492		3,090
R4年8月	1,374	4,146		3,276
R4年9月	1,050	3,042		2,892
R4年10月			2,706	2,268
R4年11月			2,294	2,186
R4年12月			4,182	4,082
R5年1月			4,724	5,485
R5年2月			3,183	3,262
R5年3月			2,674	2,298
合計(KWH)	3,648	10,680	27,623	35,979

年間予定使用 電力量合計(KWH)	77,930
令和4年度 最大契約電力	34

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	33
------------------------	----

錦江警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			1,998	2,185
R4年5月			1,878	2,456
R4年6月			2,729	2,184
R4年7月	847	2,743		2,934
R4年8月	990	3,126		2,885
R4年9月	748	2,280		2,710
R4年10月			2,160	2,188
R4年11月			2,022	2,168
R4年12月			2,257	2,893
R5年1月			2,183	3,196
R5年2月			1,859	2,407
R5年3月			2,052	2,111
合計(KWH)	2,585	8,149	19,138	30,317

年間予定使用 電力量合計(KWH)	60,189
令和4年度 最大契約電力	28

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	23
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 南九州警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所
南九州市知覧町郡4980番地3

(2) 用途
保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力	<u>26 kW</u>
----------	--------------

供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量	<u>74,715 kWh</u>
-----------	-------------------

(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率	<u>100%</u>
------	-------------

(5) 供給期間
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置	<u>あり</u>
イ 電力会社の検針の方法	<u>自動検針</u>

(7) 供給地点
落札者に情報提供する。

(8) 計量地点
落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点
落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点
落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

南九州警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			2,543	2,416
R4年5月			2,355	2,677
R4年6月			3,402	2,326
R4年7月	967	3,188		3,109
R4年8月	1,087	3,513		3,223
R4年9月	851	2,749		2,945
R4年10月			2,699	2,363
R4年11月			2,479	2,325
R4年12月			3,283	3,731
R5年1月			4,360	3,858
R5年2月			3,332	3,246
R5年3月			2,875	2,813
合計(KWH)	2,905	9,450	27,328	35,032

年間予定使用 電力量合計(KWH)	74,715
令和4年度 最大契約電力	32

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	26
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 肝付警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

肝属郡肝付町新富 4 9 3 4 - 1

(2) 用途

保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流 3 相 3 線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000 V</u>
ウ 標準周波数	<u>60 H z</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 22 kW
供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 72,982 kWh
(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100 %

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

肝付警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			2,472	2,376
R4年5月			2,286	2,718
R4年6月			3,546	2,484
R4年7月	1,092	3,432		3,192
R4年8月	1,206	3,738		3,162
R4年9月	912	2,796		2,646
R4年10月			2,628	2,562
R4年11月			2,454	2,406
R4年12月			3,246	3,276
R5年1月			3,438	3,846
R5年2月			2,850	3,097
R5年3月			2,535	2,586
合計(KWH)	3,210	9,966	25,455	34,351

年間予定使用 電力量合計(KWH)	72,982
令和4年度 最大契約電力	25

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	22
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 交通機動隊 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所
鹿児島市東開町1番地4

(2) 用途
保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力	<u>31 kW</u>
----------	--------------

供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量	<u>69,766 kWh</u>
-----------	-------------------

(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率	<u>100%</u>
------	-------------

(5) 供給期間
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置	<u>あり</u>
イ 電力会社の検針の方法	<u>自動検針</u>

(7) 供給地点
落札者に情報提供する。

(8) 計量地点
落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点
落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点
落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

交通機動隊

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			2,314	1,950
R4年5月			2,183	2,298
R4年6月			3,195	2,178
R4年7月	1,436	4,117		3,386
R4年8月	1,583	4,330		3,466
R4年9月	1,264	3,538		2,978
R4年10月			2,985	2,200
R4年11月			2,405	1,844
R4年12月			3,085	2,480
R5年1月			3,025	2,821
R5年2月			2,499	2,134
R5年3月			2,300	1,772
合計(KWH)	4,283	11,985	23,991	29,507

年間予定使用 電力量合計(KWH)	69,766
令和4年度 最大契約電力	33

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	31
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 鹿児島県警察航空隊 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

霧島市溝辺町麓 277-1

(2) 用途

保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 20 kW
供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 39,482 kWh
(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

鹿児島県警察航空隊

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			1,352	1,047
R4年5月			1,500	1,204
R4年6月			2,008	1,198
R4年7月	602	1,784		1,420
R4年8月	527	1,755		1,560
R4年9月	434	1,484		1,218
R4年10月			1,655	1,206
R4年11月			1,419	1,165
R4年12月			2,177	2,030
R5年1月			2,210	2,297
R5年2月			1,727	1,665
R5年3月			1,556	1,282
合計(KWH)	1,563	5,023	15,604	17,292

年間予定使用 電力量合計(KWH)	39,482
令和4年度 最大契約電力	24

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	20
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 鹿児島西警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所
鹿児島市城西3丁目8-10

(2) 用途
保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力	<u>106 kW</u>
----------	---------------

供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量	<u>363,860 kWh</u>
-----------	--------------------

(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率	<u>100%</u>
------	-------------

(5) 供給期間
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置	<u>あり</u>
イ 電力会社の検針の方法	<u>自動検針</u>

(7) 供給地点
落札者に情報提供する。

(8) 計量地点
落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点
落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点
落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

鹿児島西警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			12,954	11,831
R4年5月			12,306	13,112
R4年6月			18,669	12,757
R4年7月	4,996	16,162		15,387
R4年8月	5,864	18,218		15,961
R4年9月	4,876	15,103		14,529
R4年10月			14,099	11,965
R4年11月			12,260	11,166
R4年12月			16,135	16,247
R5年1月			17,659	20,310
R5年2月			13,124	14,198
R5年3月			12,529	11,443
合計(KWH)	15,736	49,483	129,735	168,906

年間予定使用 電力量合計(KWH)	363,860
令和4年度 最大契約電力	136

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	106
------------------------	-----

仕 様 書

1 件名 枕崎警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所
 枕崎市中央町189番地

(2) 用途
 保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u> 交流3相3線方式 </u>
イ 標準電圧	<u> 6,000V </u>
ウ 標準周波数	<u> 60Hz </u>
エ 受電方式	<u> 一回線受電方式 </u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u> 業務用季特別電力A </u>
カ 現在の電力需給契約者	<u> 九州電力(株) </u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 28 kW
供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 60,104 kWh
(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100 %

(5) 供給期間
 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点
 落札者に情報提供する。

(8) 計量地点
 落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点
 落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点
 落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。
なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

枕崎警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			2,053	2,046
R4年5月			1,918	2,335
R4年6月			2,720	2,063
R4年7月	1,049	3,172		2,964
R4年8月	1,199	3,727		3,079
R4年9月	831	2,628		2,626
R4年10月			2,198	2,067
R4年11月			1,995	1,986
R4年12月			2,174	2,320
R5年1月			2,173	2,563
R5年2月			1,990	2,130
R5年3月			2,145	1,953
合計(KWH)	3,079	9,527	19,366	28,132

年間予定使用 電力量合計(KWH)	60,104
令和4年度 最大契約電力	28

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	28
------------------------	----

仕 様 書

1 件名 阿久根警察署 電力供給

2 仕様

(1) 供給場所

阿久根市赤瀬川3852-1

(2) 用途

保安防災施設

(3) 電力供給条件

ア 供給電気方式	<u>交流3相3線方式</u>
イ 標準電圧	<u>6,000V</u>
ウ 標準周波数	<u>60Hz</u>
エ 受電方式	<u>一回線受電方式</u>
オ 旧一般電気事業者供給時の契約種別	<u>業務用季特別電力A</u>
カ 現在の電力需給契約者	<u>九州電力(株)</u>

(4) 契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 31 kW

供給開始後の契約電力は、その1ヶ月の最大需要電力と前11ヶ月の最大需要電力のいずれか、大きい値により決定する。

イ 予定使用電力量 68,552 kWh

(令和4年度使用実績。別紙1参照)

ウ 力率 100%

(5) 供給期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(6) 電力量の検針

ア 自動検針装置 あり

イ 電力会社の検針の方法 自動検針

(7) 供給地点

落札者に情報提供する。

(8) 計量地点

落札者に情報提供する。

(9) 電気工作物の財産分界点

落札者に情報提供する。

(10) 保安上の責任分界点

落札者に情報提供する。

(11) その他

・ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び契約書に定めのないその他の供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件並びに選択供給条件による。

なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし、燃料費調整単価及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

・ 発注者の求めに応じて、供給期間内における対象施設の使用電力量等を提供すること。

阿久根警察署

予定使用電力量及び契約電力

※令和4年度実績値を採用

	電力量(KWH)			
	使用量 ピーク	使用量 夏季昼間	使用量 その他季昼間	使用量 夜間
R4年4月			2,568	2,106
R4年5月			2,336	2,483
R4年6月			3,270	2,131
R4年7月	990	3,084		2,794
R4年8月	1,078	3,345		2,856
R4年9月	856	2,760		2,597
R4年10月			2,694	2,210
R4年11月			2,555	2,203
R4年12月			3,369	2,707
R5年1月			3,756	3,792
R5年2月			2,867	2,251
R5年3月			2,787	2,107
合計(KWH)	2,924	9,189	26,202	30,237

年間予定使用 電力量合計(KWH)	68,552
令和4年度 最大契約電力	34

予定契約電力 (令和5年7月契約電力)	31
------------------------	----

電気需給契約書

- 1 件名 鹿児島県有施設その8（28施設）で使用する電気
- 2 契約期間 令和6年4月1日から
令和7年3月31日まで
- 3 契約単価 別紙契約単価明細書のとおり
- 4 契約保証金 免除

上記の電気の需給について、鹿児島県と は、各々の対等な立場
における合意に基づいて、別添の条項によって公正な契約を締結し、信義に従って誠実に
これを履行するものとする。

この契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自一通を保有する。

令和 年 月 日

(甲) 鹿児島県

契約担当者 鹿児島市鴨池新町10番1号

鹿児島県知事 塩田 康一 印

(乙) 住所

氏名 印

(総則)

- 第1条 鹿児島県（以下「甲」という。）及び（以下「乙」という。）は、日本国の法令を遵守し、この契約（仕様書及び関係する供給条件等を含む。以下同じ。）に従い履行しなければならない。
- 2 乙は、仕様書に基づき甲が使用する電力を需要に応じて契約書記載の契約期間（以下「契約期間」という。）中、甲に供給するものとし、甲は、乙に対価を支払うものとする。
- 3 乙は、この契約の履行に関して知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。
- 4 この契約に関して甲乙間で用いる言語は、日本語とする。
- 5 この契約に定める金銭の支払いに用いる通貨は、日本円とする。
- 6 この契約の履行に関して甲乙間で用いる計量単位は、仕様書に特別の定めがある場合を除き、計量法（平成4年法律第51号）に定めるところによるものとする。
- 7 この契約及び仕様書における期間の定めについては、民法（明治29年法律第89号）及び商法（明治32年法律第48号）に定めるところによるものとする。
- 8 この契約は、日本国の法令に準拠するものとする。
- 9 この契約に係る訴訟の提起又は調停の申立てについては、鹿児島地方裁判所をもって合意による専属的管轄裁判所とする。

(請求等及び協議の書面主義)

- 第2条 この契約に定める請求、通知、報告、申出、承諾、解除（以下「請求等」という。）は、書面により行わなければならない。
- 2 前項の規定にかかわらず、緊急やむを得ない事情がある場合には、甲及び乙は、前項に規定する請求等を口頭で行うことができる。この場合において、甲及び乙は、既に行った請求等を書面に記載し、これを相手方に交付するものとする。
- 3 甲及び乙は、この契約の他の条項の規定に基づき協議を行うときは、当該協議の内容を書面に記録するものとする。

(権利義務の譲渡等)

- 第3条 甲及び乙は、この契約により生じる権利又は義務を第三者に譲渡し、又は継承させてはならない。ただし、あらかじめ、相手方の書面による承諾を得たとき、又は中小企業信用保険法（昭和25年法律第264号）第3条の4第1項に規定する流動資産担保保険に係る債権の譲渡を行うときはこの限りでない。

(使用電力量の増減)

- 第4条 甲の使用電力量は、予定使用電力量を上回り、又は下回ることができる。

(契約電力の変更)

- 第5条 契約電力500kW未満の施設について、各月の契約電力は、その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。
- 2 契約電力500kW以上の施設について、契約電力の変更について必要があると認めるときは、甲乙協議して定める。この場合において、甲は、必要があると認められるときは、契約電力を変更しなければならない。
- 3 甲が前項の規定にかかわらず、契約電力の変更前に契約電力を超えて電気を使用した場合には、超過金を支払うものとする。

(使用電力量の計量)

第6条 乙は、各施設の需要地を管轄する一般送配電事業者が毎月末日の24時に計量器に記録された値を読みとり、計量した使用電力量（前月の計量から当月の計量までの使用電力量をいう。）を受領し、その値を甲に通知しなければならない。

2 電力量料金の算定は、前項の使用電力量により行うものとする。

(契約単価の変更)

第7条 契約後において乙の発電事情等に変動をきたし、契約単価を改定する必要性が生じたときは、甲乙協議の上これを改定することができる。

(支払)

第8条 乙は、第6条第1項の計量の通知後、当該月に係る電気料金の支払いを請求することができる。

2 前項に規定する電気料金は、別紙契約単価明細書による請求金額の算定方式によるものとする。（ただし1円未満の端数は切り捨てる。）

3 甲は、第1項の規定による請求があったときは、請求を受けた日から30日以内に電気料金を支払わなければならない。

4 甲の責めに帰すべき理由により、前項の規定による支払いが遅れた場合においては、乙は、未受領金額につき、遅延日数に応じ、年2.5パーセントの割合で計算した額の遅延利息の支払いを甲に請求することができる。

(甲の解除権)

第9条 甲は、乙が次のいずれかに該当するときは、契約を解除することができる。

(1) 天災その他不可抗力によらないで、電力の供給をする見込みがないと認められるとき。

(2) 前号に掲げる場合のほか、この契約に違反し、その違反により契約の目的を達することができないと認められるとき。

(3) 第11条第1項の規定によらないで契約の解除を申し出たとき。

(4) 乙（乙が共同企業体であるときは、その構成員のいずれかの者。）が物品の購入等に係る競争入札参加資格審査要綱（昭和52年鹿児島県告示第166号）第2条第1項各号のいずれかに該当するとき。

2 前項の規定により契約が解除された場合においては、乙は、九州地区の旧一般電気事業者が定めた最終保障供給約款による料金単価により算出した未検収分の基本料金及び電力量料金の額から、契約単価により算出した未検収分の基本料金及び使用量料金の額を減じた額に消費税及び地方消費税相当額を加算した額を違約金として甲の指定する期間内に支払わなければならない。

3 甲は、前項の規定による契約の解除及び違約金の徴収をしてもなお損害があるときは、その損害の賠償を乙に請求することができる。

第10条 甲は、契約期間の間、前条第1項の規定によるほか必要があるときは、契約を解除することができる。

2 甲は、前項の規定により契約を解除したことにより乙に損害を及ぼしたときは、その損害を賠償しなければならない。

(乙の解除権)

第11条 乙は、甲が契約に違反し、合理的な期間内に違反を解消しないときは、契約を解除することができる。

2 乙は、前項の規定により契約を解除した場合において、損害があるときは、その損害の賠償を甲に請求することができる。

(解除の効果)

第12条 契約が解除された場合には、第1条第2項に規定する甲及び乙の義務は消滅する。

2 甲は、契約が解除された場合において、甲が既に電力の供給を受けている場合は、当該供給に相応する電気料金を乙に支払わなければならない。

3 前項の電気料金は、甲乙協議して定める。

(鹿児島県会計規則等の遵守)

第13条 乙は、この契約書に定めるもののほか、鹿児島県会計規則その他関係法令の定めるところに従わなければならない。

(規定以外の事項)

第14条 この契約に定めのない事項については、九州地区の旧一般電気事業者の定める標準供給条件並びに選択供給条件による。

2 前項に定めのない事項については、必要に応じて甲乙協議して定める。

3 甲及び乙は双方の了解無く、契約内容その他この契約に関する事項について第三者に公表してはならない。

契約単価明細書

(施設名)

基本料金	使用電力量料金		③調整料金
契約単価額①	契約単価額②		
	夏季	その他季	

(施設名)

基本料金	使用電力量料金				③調整料金
契約単価額①	契約単価額②				
	ピーク	夏季昼間	その他季昼間	夜間	

(施設名)

基本料金	使用電力量料金				③調整料金
契約単価額①	契約単価額②				
	夏季休日	その他季休日	夏季平日	その他季平日	

請求金額の算定 = {(基本料金単価額① × 力率修正率 × 契約電力) + (使用電力量料金単価額② × 使用電力量) - (調整料金③)
 + (燃料費調整単価(税込み) × 使用電力量) + (再エネ賦課金(税込み) × 使用電力量)}